allcinema

地の果てを行く（1935）

LA BANDERA
ESCAPE FROM YESTERDAY

メディア 映画
ジャンル ドラマ　犯罪
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 102分
初公開日 1936/09
公開情報 劇場公開

【解説】
　パリで殺人を犯したピエールは追跡の手を逃れモロッコで外人部隊に入る。やがて現地の娘と結婚し平和な日々を送るピエールだが、常に彼には一人の男がつきまとっていた……。“地の果て”まで来て普通の生活を手に入れた男と、過去を暴くため友人の姿を借りて近付く男、互いの関係が表面化した時に戦場で初めて友情を覚える二人の男を描いた構成（脚本はシャルル・スパーク）が素晴らしく、叙情派デュヴィヴィエらしい一作に仕上がっている。クライマックスからラストにかけてのにじみ出る寂寥感が泣かせる。

【クレジット】

監督	ジュリアン・デュヴィヴィエ	Julien Duvivier
原作	ピエール・マッコルラン	
脚本	シャルル・スパーク	Charles Spaak
	ジュリアン・デュヴィヴィエ	Julien Duvivier
撮影	ジュール・クリュージェ	Jules Kruger
音楽	ジャン・ウィエネル	Jean Wiener
出演	ジャン・ギャバン	Jean Gabin
	レイモン・エイムス	Raymond Aimos
	ロベール・ル・ヴィギャン	Robert Le Vigan
	アナベラ	Annabella
	ヴィヴィアーヌ・ロマンス	Viviane Romance

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.